

第4回 高専リベラルアーツ教育研究交流会

日時：2020（令和2）年12月25日（金）10：00～13：10

会場：Teamsによる遠隔会議

〈次第〉

1. 開会挨拶

米子高専校長 寺西 恒宣

2. 基調講演（10：05～11：15）

東京工業大学リベラルアーツ研究教育院講師 多久和 理実

「東京工業大学におけるリベラルアーツ教育の取り組みと科学史の位置付け」

（休憩）

3. 実践発表（11：30～13：10）※質疑応答を含めて各20分

①「英語科と保健体育科の協働によるCLIL学習の実践と結果」

広島商船高専 柴山 慧・下田 旭美・橋本 真

②「チャレンジゼミナール取り組みとその後」

津山高専 佐藤 誠

③「高専におけるオンライン授業導入の影響

～2年生『公共』の授業評価を元に～」

呉高専 小倉 亜紗美

④「リベラルアーツ科目を用いた地域課題の発見

—八戸高専5年生選択科目『観光と文化』の試み—」

八戸高専 菊池 秋夫

⑤「教養と抽象化能力について

～高専祭での作品展を通じて～」

米子高専 堀畑 佳宏

4. 閉会

米子高専リベラルアーツセンター長 川邊 博